

2016（平成 28）年度 第 11 回経済学部教授会議事録

日 時：2017（平成 29）年 2 月 13 日（月）14:00～16:00

場 所：板橋校舎 2 号館 2 階 20221 会議室

構成員：37 名（定足数 19 名）

出席者：32 名（定足数充足）

欠席者：5 名

議 長：岡村宗二（経済学部長）

議 案

1. 2017(平成 29)年度入学試験(3 教科)合否判定に関する件

社会経済学科主任、現代経済学科主任から、教授会に先立ち開催された両学科協議会にて審議した同入学試験合否判定結果について、資料に基づき報告があり、審議の結果、これが承認された。

2. 教務委員会報告に関する件

教務委員会委員長が資料に基づき、2017（平成 29）年度当初ガイダンス日程について説明し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

3. 2017(平成 29)年度専任教員人事計画(案)に関する件

議長が資料に基づき、2017（平成 29）年度専任教員人事計画（案）について説明し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

4. 非常勤講師の採用に関する件

人事選考委員会委員長が資料に基づき、候補者の履歴・研究業績等の審査を行った結果、非常勤講師として適格であると全会一致で判定した旨を報告した。審議の結果、候補者を 2017（平成 29）年 4 月 1 日付で社会経済学科非常勤講師として採用することを承認した。

5. 大東文化大学学則の改正(案)に関する件

議長が資料に基づき、同規程の改正の趣旨、主な改正点について説明の後、審議の結果、教授会はこれらを承認した。

6. 名誉教授の推薦に関する件

議長が 2017 年 3 月 31 日付で退職となる社会経済学科教員から提出された履歴・業績一覧資料に基づき、「大東文化大学名誉教授規程」第 2 条第 1 項第 1 号に該当することを確認の後、審議の結果、同教員を名誉教授に推薦することが承認された。

報告承認事項

1. 学籍異動に関する件

経済学部事務室事務長が資料に基づき、学籍異動について説明し、審議の結果、これが承認された。

2. 学生の派遣に関する件

議長が資料に基づき、学生の派遣について報告し、これが承認された。

報告事項

1. 東松山キャンパス運営委員会の報告について

議長から、特にない旨の報告があった。

2. 学校法人大東文化学園ハラスメント対応基本規則、同ハラスメント防止委員会規程、同ハラスメント問題調整等委員会規程の改正(案)及び学校法人大東文化学園ハラスメントに関する指針(ガイドライン)、同ハラスメントに関する相談取扱要領の制定(案)について

議長が資料に基づき、同ハラスメントに関連する諸規程等の改正及び制定について説明し、前回教授会以降に寄せられた意見を経済学部の意見として取りまとめた内容である旨を説明した。同意見を学部長会議に提出することとなった。

3. 2017(平成 29)年度学校法人大東文化学園事業計画書(案)(大学・学園部分)について

議長が資料に基づき、同事業計画(案)について説明した。

4. 2017(平成 29)年度教授会日程(案)について

議長が資料に基づき、2017(平成 29)年度教授会日程(案)について説明した。なお、2018年2月および3月教授会は2018年度入試日程が未確定であり、入試日程が決定され次第、再度報告する旨を補足説明した。

5. キャリアセンターからの報告について

議長が資料に基づき、「就職活動による授業欠席届」の取扱いについて説明し、経済学部事務室事務長より、教員出講表に同封する資料である旨を補足した。

6. 国際交流センターからの報告について

議長が資料に基づき、文部科学省のグローバル化政策の変遷及び平成28年度「大学の世界展開力強化事業」について説明した後、幹事より、本学が申請した同強化事業の審査結果について報告した。

7. 教職課程センターからの報告について

議長が資料に基づき、2014(平成 26)年3月31日～2017(平成 29)年11月21日現在での幼・中・高教員決定状況(専任採用)について報告した。

8. 2016(平成 28)年度課外特別セミナーの報告について

議長が資料に基づき、同セミナーの実施状況について報告した。

9. 2017(平成 29)年度課外特別セミナーの募集について

議長が資料に基づき、同セミナー募集の概要について報告をし、課外特別セミナー開講希望者は4月28日(金)までに学部事務室に申し込んでほしい旨を依頼した。

10. 第7期地域デザインフォーラム第2回シンポジウムの開催について

議長が資料に基づき、同シンポジウムについて説明し、関心のある教員は参加してほしい旨を依頼した。

11. その他

議長より、各教員が日頃から感じている大学、学部の問題点や個々人で抱えている問題点等について、意見交換の場としたい旨の提案があり、種々意見交換が行われた。

以上